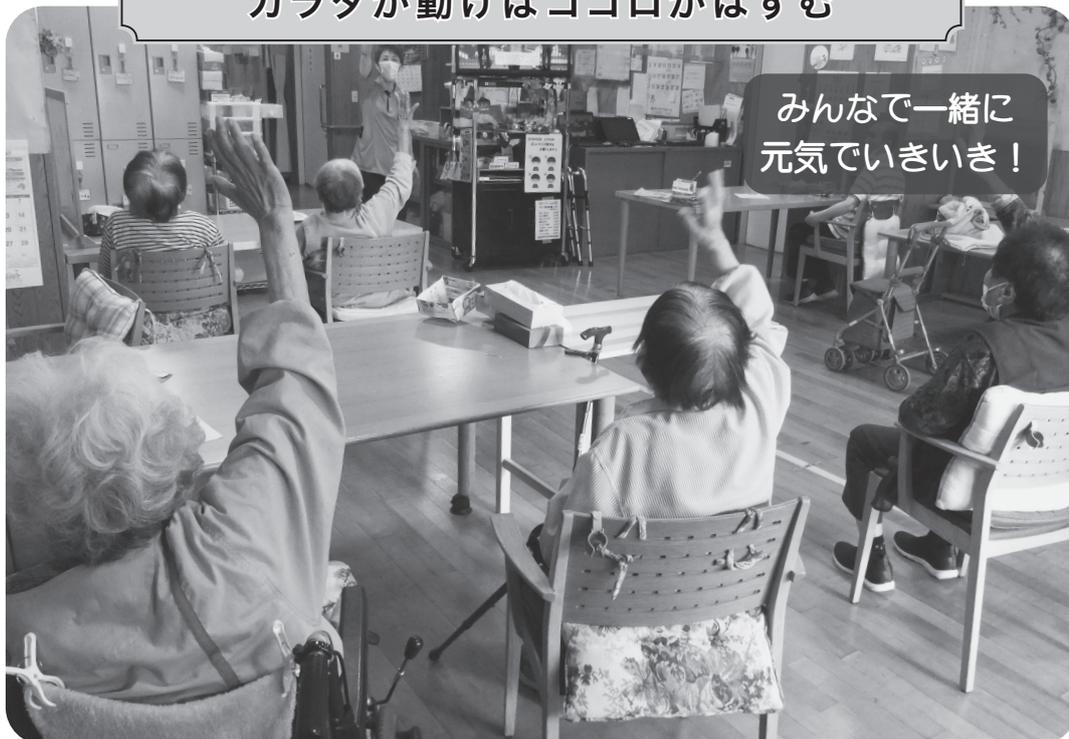


カラダが動けばココロがはずむ



通所リハビリテーション（以下デイケア）は、要介護認定を受けた人を対象とした介護保険サービスです。要支援の人についても介護予防として利用することができます。デイサービスが日常生活支援を中心としたサービスであるのに対し、デイケアはリハビリスタッフが常駐しており、運動機能や認知機能の維持・回復、医療的ケアに力を入れていることが特徴です。医師の指示と個別的なリハビリ計画に基づき、理学療法士による機能訓練を行っています。

デイケアの一日は「おはようございます！」と元氣な挨拶を交わして始まります。看護・介護職員が利用者さんをお迎えし、何気ない会話の中でも、心身の変化に注意するよう心掛けています。持参される連絡ノートにより、自宅での様子や他のサービス事業所からの情報を得て、利用者さんに関わるすべての担当者が情報を共有しています。

体操や脳トレ、集団リハビリテーションでは、しっかりと身体を動かし、大きな声も出して、皆さんがいきいきと過ごしています。ボール投げやボウリングでは、張り切って点数を競ったり、他の利用者さんの応援をした

りと、大変な盛り上がりです。季節の行事や誕生会、花飾りや置き物づくりなど、楽しみながら機能訓練できる機会を設け、利用者の皆さんから「また来たい」「待ち遠しい」という声もいただいています。自宅で通り過ぎるのではなく、デイケアで運動したり、職員・利用者さん同士で活発に会話することで、不安やストレスが解消され、心身ともに活性化します。また、食事動作、排せつ動作、送迎時の車の乗り降りなど、すべての日常生活動作がリハビリであるという考えのもと関わっています。

利用者さんと家族の意向に基づき、日常生活動作の回復および維持により生活の質を高め、「その人らしい人生」を送ってもらうため、職員一同頑張っています。

デイケアの利用を希望される場合は、担当ケアマネジャーまたは主治医へご相談ください。希望があれば見学もできます。

「外に出るのが苦手」「人と会うのが面倒」という人も、是非一度見学にお越しください。お待ちしております。

